



山形県青年の家より隔月発行でお知らせしています

山青の風

R4.2・3月号

発行日 令和4年3月31日
発行 山形県青年の家
〒994-0032
天童市小路一丁目7-8
TEL 023(654)4545
FAX 023(652)2007

春風とともに青少年ボランティアの風をお届けします！

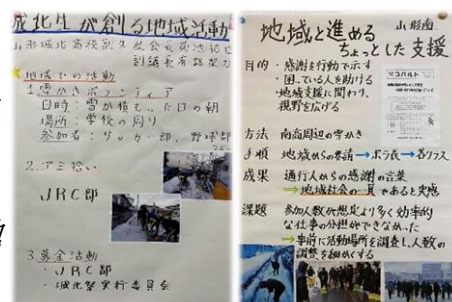
「地域をつくるリーダーセミナー」 ～交流を通して、生徒会活動も地域も盛り上げよう！～ -1月29日(土)にフルオンラインで開催-

地域をつくる人材の育成を目指し、県内各高等学校等の生徒会役員の相互交流を支援するために、令和3年度「地域をつくるリーダーセミナー」を開催しました。1月19日に県内の新型コロナウイルス感染症に係る注意・警戒レベルがレベル2に引き上げられ、さらに、1月27日から庄内地区と山形市等で「まん延防止等重点措置」が適用されたことを受け、残念ながら、庄内会場は中止という判断を下しました。内陸会場は重点措置区域外の参加校が多かったことから、全日程をオンラインに切り換えることでセミナーを実施しました。内陸会場は全部で11の高校(山形南・山形西・東桜学館・新庄南・新庄神室産業・高畠・荒砥・山形城北・創学館・東海大山形・九里学園)から総勢32名の生徒会役員の高校生たちが一堂に会しました。



【オンラインでのポスターセッションは?】

11の参加校の生徒たちを2つのブレイクアウトルームに分け、各学校の地域活動についてポスターセッションを行いました。青年の家職員2名がファシリテーターとなり、画面共有などの技術をサポートしながら、セッションを進めました。オンライン上でしたが、どの参加校も上手に地域活動を紹介し、見事な発表でした。発表した高校に対して、質問・意見も活発に出ました。参加者からは、「他校の活動を知ることで、異なった視点の考え方を知ることができ、それを自分たちの学校に取り入れることができるので参考になった。」といったコメントが多く寄せられ、互いに良い刺激を感じていました。



【青年リーダーからの熱い熱いメッセージ!】

南陽青年団団長板垣航氏をゲストティーチャーに招き、「夢と遊び心が地域を盛り上げる!」と題して参加者たちに熱いメッセージを吹き込んでいただきました。板垣氏の高校時代の逸話から現在の活動に至るまでお話しいただき、自身の趣味を活かした地域を盛り上げる活動の紹介は、聞き手に夢と希望を与えてくれました。参加者からは、「自分の夢に向かって頑張ることは周りの人も巻き込むことでさらに素晴らしいものになるのではないかと思います。この講演で考えたことを将来や地域に繋げていきたいと感じた。」といった板垣氏の熱量に影響された熱いコメントが大変多く寄せられました。



【わくわくドキドキ! グループワーク】

「だがしや楽校」などで有名な尚絅学院大学人文社会学群の松田道雄先生から、「等話(平等な会話)」を用いたワークショップを行っていただきました。個人ごとに新たなブレイクアウトルームに分かれましたが、初対面とは思えない会話のやりとりを行い、お互いの地域の課題を出し合い、その課題に対して解決策を出し合っていました。参加者からは、「話すことの大切さを学び、人とのコミュニケーションを大事にしようと思った。また、話すことは、今後の学校生活だけではなく社会に出た時にも必要な能力なので大変有意義な時間になった。」などのようなコメント寄せられ、コロナ禍で断ち切られたコミュニケーションや会話の必要性を滲ませるコメントが大変多くみられました。



新設ボランティアサークル「nico こえ」によるスマホ依存脱却イベント



- 3月25日(金) 10:00~11:30にオンラインで初開催 -

山青の風8~11月号でお知らせした青年の家コーディネーターボランティアサークル「nico こえ」が、初イベントを開催しました。昨年11月にリアルミーティングをして以来、コロナ禍でリアルなボランティア活動ができずにいましたが、オンライン上で連絡を取り続け、やっとイベントの開催にまで至りました。イベント開催までの道のりを青年の家職員がドキュメントしていきます。



【オンラインミーティングで企画・立案!】

開催に先立ち、3月5日(土)と15日(火)にオンラインミーティングを開き、どのようなイベントを開催するか、プランを練りました。テーマの洗い出しをオンライン上で行い、そのテーマの中から『大学生×高校生で学ぶ! 脱スマホ依存~本を読んでボランティアに繋げよう~』というオンラインイベントを開催することを5日に決めました。さらに、周知方法や申込方法、チラシや細案の作成を15日に決めました。その後、googleで申込フォームやチラシを自らの手で作成するに至りました。オンライン上のミーティングだけで細部まで詰めるのは困難を要しましたが、「nico こえ」のメンバーがほぼ毎日チャットで相談し合い、当日を迎えました。



【まずはオンライン上で中学・高校・大学生の交流から!!】

開催日当日はオンライン会議ツールのzoomを用いて、「nico こえ」のメンバー8名、南陽市の青少年ボランティアサークル「にじ」から4名(うち中学生1名)、三川町の青少年ボランティアサークル「来夢来人」から3名、山形大学の学生3名の総勢18名がオンライン上に集いました。最初に「nico こえ」のリーダーが本企画の趣旨説明を行い、その後、「nico こえ」のメンバーから自己紹介がありました。そして、参加者は3つのブレイクアウトルーム(1コミュニケーション能力・2スポーツ・3福祉)に分かれて交流を行いました。それぞれのルームで、「nico こえ」のメンバーが初めてとは思えないファシリテートでアイスブレイクを行い、そして、読書テーマについて話し合いました。ルーム1は「障がいをもつ方のコミュニケーションの取り方」、「相手の話を聞くことを前提としたコミュニケーション」の2テーマ、ルーム2は「スポーツと大会スタッフの関わり」、「スポーツ用品とゴミ」の2テーマ、ルーム3は「高齢者福祉×100%助け合い」に決め、メインセッションに戻り各ルームのテーマの共有を行いました。初開催のイベントでしたが、終始トラブルもなく進行できた「nico こえ」の皆さんには脱帽です。次回以降のミーティングに向け、それぞれのルームのテーマに沿った本を各自で選び、本を読み進めていくこととなります。今後も「nico こえ」の活動から目が離せません!



2・3月の利用団体

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、2/9から施設の利用を制限しております。御理解と御協力をお願いいたします。

【日帰り利用】

- ・KBC(バドミントン)
- ・天童ファーストクラブ(ソフトテニス)
- ・山形県青年の家「山形県地域青少年ボランティア推進会議」「TATプロジェクト」

SNS運用中!

山形県青年の家の公式SNS(Twitter・Instagram)はご存じですか? SNSを用いて、青年の家の旬な情報をいち早く皆さんにお届けしています。ぜひフォローをお願いします。



SEINEN_YAMAGATA

次年度の主催事業

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、事業の延期・変更の場合があります。詳細はHP等でお知らせします。

【5月】

5/10(火) 県青少年ボランティア推進会議①

5/27(金) ボランティア指導者研修会

申込期間 4/19(火)~5/13(金)

【6月】

6/8(水) 若者自立支援体験活動1

「スポーツでわいわい」

申込期間 4/25(月)~5/24(火)

6/25(土) 持続可能な社会づくり体験1

「SDGs×スポGOMI」

申込期間 5/10(火)~6/10(金)

【7月】

7/2(土) 家庭教育支援研修会1

「食育×スポーツ」

申込期間 5/9(月)~6/7(火)

7/16(土)~9/23(金)

夏の体験ボランティア

申込期間 期間内随時



!! 🌻

【9月】

9/3(土) ボランティア実践セミナー

申込期間 7/26(金)~8/24(月)

9/17(土) 青少年防災・減災未来フォーラム

申込期間 8/2(火)~9/2(金)

【10月】

10/19(水) 若者自立支援体験活動2

「アートでわいわい」

申込期間 9/2(金)~10/3(月)

【11月】

11/12(土) 家庭教育支援研修会2

「コミュニケーション×アート」

申込期間 9/30(金)~10/28(金)

【12月】

12/10(土) 地域をつくるリーダーセミナー(内陸)

12/17(土) 地域をつくるリーダーセミナー(庄内)

申込期間 10/25(火)~11/25(金)

【1月】

1/14(土) 持続可能な社会づくり体験2

「SDGs×地域文化」

申込期間 11/22(火)~1/4(水)

1/28(土) ボランティアの集い

申込期間 11/25(金)~1/13(金)

【2月】

2/27(月) 県青少年ボランティア推進会議②